

議会だより



湊区公会堂サロン



市議会HP

6月定例会トピックスはこちら

当初予算(骨格予算)への肉付け予算となった6月補正予算(第3号)は歳入歳出それぞれ2億2,171万8千円を追加し予算総額を312億6,744万8千円とし、補正予算(第4号)は、さらに歳入歳出それぞれ2億2,100万3千円を追加して予算総額を314億8,845万1千円とするもので、第3号は賛成多数で可決、第4号は全員異議なく可決されました。

新市施行20周年を祝う

合併後20周年の節目の年にあたり、市の振興発展に貢献された方々を表彰し、合併後の萩市の20年間を映像や写真パネルで紹介します。

- 問 今回の予算に反映されていない市史の編纂など他に事業計画はありますか。
- 答 市史の編纂は現段階で検討していません。その他の事業としては各地のふるさとまつりなどの開催時に合わせて周年を祝って開催したいと考えています。
- 問 通常のふるさとまつりに加えて予算は計上されるのですか。
- 答 別途の予算計上の予定はなく、現行の予算の中での実施を考えています。

【<新規>萩市政施行20周年記念事業 178万2千円】

阿武川ダム完成50周年に感謝をこめた記念事業

ダム建設にご協力をいただいた方々を萩市として感謝の気持ちをもって顕彰し、記念事業を開催します。

- 問 阿武川ダムの記念動画を作成するとのことですが、この動画をダムの為に故郷を後にされた方々に配布はできませんか。
- 答 阿武川ダムの過去、現在、未来といった動画制作を考えています。ホームページへの掲載や、YouTubeなどでの視聴は考えていますが、配布は予算の範囲で考えていきます。

【<新規>阿武川ダム完成50周年記念事業 230万円】



阿武川ダム

世界遺産を害獣から守る対策を実施へ

大板山たたら製鉄遺跡では、近年獣害が深刻化していることから、史跡周辺に獣害防止柵を設置して、遺構の持続的な保全を図り、来訪者の満足度向上を目指します。

- 問 なぜ、2か年事業になったのですか。
- 答 今年度は文化庁の補助対象とならない史跡周辺の山側の獣害防止柵とテキサスゲート[※]を市単独で設置し、文化財専門員の人材を確保して、来年度文化庁の補助事業として史跡部分を整備します。

【大板山たたら製鉄遺跡保存整備事業 1,941万9千円】

萩市民館 改修か建替えか

昭和43年に竣工した萩市民館の老朽化が進んでいることから、今後の改修等の検討材料のために建物の調査を実施します。

問 令和元年にも萩市民館の建物調査をしていますが、今回とどう違うのですか。

答 前は目視調査で、今回はその調査結果をもとに改修する費用を積算するものです。

問 萩市民館と本庁舎を合わせた全体計画はこの調査事業には含まれていますか。

答 今回の調査業務には含まれていません。

【<新規>萩市民館建物調査事業

(債務負担行為：3,121万8千円)】



萩市民館

討 論

賛 成

(6月補正予算)

必要とする人へ必要とする支援を

ひきこもりに対応できる人材を育成する事業は、萩市の現状や将来のため、すぐに実施する必要があります。

しかし、市民館の調査事業は、分庁舎と同様に全体計画のない中での提案ですので、大きな問題があると考えます。

西中 忍 議員

反 対

中核病院先送り市民館優先は許せません

市民館建物調査事業は分庁舎同様、田中市長の思い付き事業です。市長選公約にもありません。いまだ、市役所や市民館配置の全体計画も示されないままです。いま、緊急に必要な事業なのではないでしょうか。金がかかるという中核病院を先送りにしながら市民館優先は許せません。

宮内 欣二 議員

4 月 補正予算

一般会計に歳入歳出それぞれ933万1千円を追加し、予算総額を310億4,573万円とする4月補正予算（第2号）は委員会付託を省略し、賛成多数で可決されました。

福祉複合施設かがやきの設備取替工事

かがやき内のデイサービスセンターの浴槽のお湯をろ過する装置の不具合のため、設備の取替工事を行います。

問 今回の改修工事は一時的な不具合によるものですか。

答 お湯のろ過装置の自動入力スイッチが故障したため、現在は保守業者が手動で入力しています。20年以上が経過をしていますので、取り替えます。

【老人福祉施設改修事業 711万1千円】



福祉複合施設 かがやき

慎重に議案の詳細を審査

総務

見島定住住宅来年3月1日より供用開始予定

見島地区での居住環境を向上させて、島内での生活および産業を支える担い手確保を目指した定住住宅の管理条例を制定するものです。

問 家賃はどのように検討しましたか。

答 家賃は月額2万円です。萩市の本土にある定住促進住宅の家賃（2万5千円）を参考としました。

問 入居者の選考はどのようにしますか。

答 選考委員会を組織して今回の住宅整備の目的を踏まえて選びます。



建設中の定住住宅

教育 民生

犯罪被害者等を支援するため条例を制定

被害者等への支援に関する基本理念を定め、施策を総合的に推進し、受けた被害の回復および軽減を図るために条例を制定するものです。

問 犯罪被害者等への支援の範囲はどこまでですか。

答 市としては、その方が望む寄り添った支援を続けて行きたいと考えています。

問 パートナーシップで同居されている方は対象となりますか。

答 宣誓書を提示して頂いて確認するようになると思います。

経済 建設

道路陥没の危険性を調査

埼玉県八潮市での道路陥没事故を踏まえ、同様の事故を未然に防ぐため国から下水道管の調査を行うための補助金の内示があり、本市は3か所の調査を行うものです。

問 調査する箇所はどこですか。

答 布設後30年以上かつ管径が2 m以上の管路が対象です。萩看護学校前の雨水管路1か所と河添ポンプ場前2か所、合計3か所の延長約102mの調査を実施します。

問 調査員の安全対策はどうしますか。

答 環境確認を行った後、調査員の安全を確保し、点検を実施します。



中核病院形成に向けた進捗の確認できず 本当に基本合意後でなければ進捗できないのか

4月25日、第18回目になる委員会を開催し、基本合意の進捗状況の報告と各委員から通告があった質問項目に対する市長答弁がありました。あわせて、6月25日にも委員会を開き、市長答弁を受けました。主な問答は次のとおりです。

～基本合意に関する事項～

- 問 市長は一般質問で「とにかくやるということに間違いはない」と答弁していますが、この「やる」は、2病院統合による中核病院の形成を行うということですか。
- 答 2つの病院を統合して中核病院ができれば一番良いと考えています。
- 問 基本合意への進捗が全くありませんが、市長は中核病院形成を進める気持ちがありますか。
- 答 中核病院ができるかどうかは、2病院が統合できるかどうかにかかっていることから、基本合意に向けて協議しています。
- 問 都志見病院と事業譲渡額や職員の処遇等を協議していると発言していますが、誰と誰が協議していますか。
- 答 市側は担当部長と室長、相手側は事務長で事務レベルの協議を行っています。

～中核病院に対する

市長の認識に関する事項～

- 問 市長選挙で田中候補を応援した確認団体が、中核病院の形成は基本合意後10年かかり、市民の税負担がさらに大きくなると主張していますが、市長も同様の認識ですか。
- 答 この確認団体は、私（田中候補）を支援する団体ですが、ユーチューブ広告の内容について、全てを把握していません。
- 各地の事例から、経営統合から法人設立まで2年はかかり、施設を集約するまでには、少なくとも5年かかる見込みです。
- また、市民の負担については、建設事業費の増加が見込まれることから、中核病院事業に対する税負担の割合が増えることとなります。

～その他の事項～

- 問 市長は「都志見病院が清算してもらえよう進めていく」と発言していますが、この「清算」とは、何を意味するのですか。
- 答 事業譲渡後、相手方法人が閉鎖すると確認していることから、法人閉鎖時の資産と負債を清算するという意味です。
- 問 中核病院形成以外で、医療提供体制を維持できる手法があると考えていますか。
- 答 地域医療構想調整会議で確認された方針（2病院統合による中核病院の形成）に沿って進めるべきと考えています。

6月25日の主な問答は次のとおりです

- 問 基本合意の各項目について、萩市の考えは伝えていますか。
- 答 事業譲渡に関することや職員の取り扱いなどについて、双方の考え方や状況を確認しながら調整しています。
- 問 市長は、基本合意が進まない理由に事業譲渡額にあると考えていますか。
- 答 譲渡額が、基本合意の課題の1つになっていることは間違いありませんが、基本協議時点で、いくらかかるからやめるという考えはありません。
- 問 市長が、相手方医療法人の理事長・院長と面会した日はいつですか。
- 答 令和3年11月と令和6年2月の2回です。



議員間討議により不祥事件を認定

令和4年12月22日に設置が可決された萩市の第3セクターである「(株)たまがわ」の新規事業に関する調査特別委員会の第25回目を開催しました。これまで行った証人尋問・参考人招致・記録の請求から、不祥事件の有無について議員間討議を行いました。7名の委員から45項目の意見が述べられました。採決の結果、29項目について賛成多数で不祥事件と認定しました。主な主張は以下のとおりです。

不祥事件あり

- 田中市長は、食品衛生法上のことを知らなかったことについて「大きなミス」「勇み足」「調査不足」と認められた。市長自ら、事業承継にあたり市として適切に関与できていなかったことを認められており不祥事件である。
- 食品衛生法上の問題から、臨時取締役会で議決した内容と異なる契約（出向契約・製造委託契約）を新たに締結するにあたり、取締役会を開かなかったことは会社法に違反する可能性があり、市の管理監督責任が果たせていなかったことは不祥事件である。
- (株)たまがわが、出向元でありながら給与を支払っていたことは、労働者派遣法に違反

する可能性があり、市の管理監督責任が果たせていなかったことは不祥事件である。

- 検討段階であれ、事業承継について議会に報告されず、秘密裏に進められたことは、総務省のガイドラインに反しており、市の管理監督責任が果たせていなかったことは不祥事件である。

不祥事件なし

- 証人尋問等の調査から、不祥事件等は発生していないことが確認されたと考える。

再発防止策に関する意見

- 第3セクターの代表取締役を市長が兼務しないこと。

(株)たまがわが民間漬物事業を有償譲受するに至った経緯

令和3年

5月31日	市長・豊田物産(株)社長・美原議員が市長応接室で面会。事業承継について初めて相談。
6月1日	(株)たまがわ支配人に事業承継を検討するよう商工振興課長に市長が指示。
9月頃	検討の進捗を課長が支配人に確認。

令和4年

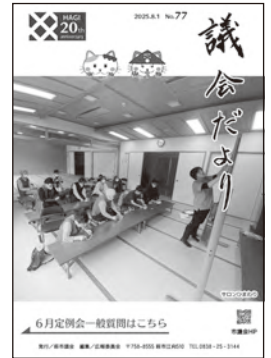
8月10日・30日	(株)たまがわ臨時取締役会。工場の現地視察の上、有償事業承継が承認。
-----------	------------------------------------

8月頃	(株)たまがわ・豊田物産(株)から10月1日より(株)たまがわが製造者となる旨の「おしらせ」を別個に送付。
9月末頃	有償譲受する工場が改正食品衛生法に不適合であることを(株)たまがわが認識（保健所の指摘による）。これにより従業員の出向契約・製造委託契約を口頭で締結。
10月1日	(株)たまがわで漬物製造開始。契約書は不存在。
12月	議員4名の一般質問により、改正食品衛生法に不適合であることを、萩市が初めて認識する。

表紙・題字の紹介



表紙の題字は、登城利子さん（江崎）と原美恵子さん（小川）に書いていただきました。それぞれ田万川地域の「湊区公会堂サロン」「サロンひまわり」にお伺いして撮影させていただきました。題字を書かれた登城さんは、何と97歳！力強い題字を、ありがとうございます。暑い夏、元気にお過ごしください。



議会報告会実行委員会

6月11日議会報告会実行委員会が開催され、今年度の正副実行委員長や各議員の役割を決定しました。

開催時期や開催方法等は未定ですが、できるだけわかりやすく議会の様子を市民の皆様にお伝えできるよう、工夫をしていきたいと考えています。

開催時期や内容等が決まり次第、議会だよりやチラシ・ポスター等でお知らせしますので、多くの皆様のご参加をよろしくお願いします。

実行委員長：西中 忍

副実行委員長：佐々木公恵・石飛孝道

資料作成部会長：森田哲弘

広報・記録部会長：瀧口治昭

議 会 を 傍 聴

してみませんか？

年 4 回の定例会・委員会
どなたでも傍聴できます。

お問合せ：萩市議会事務局

TEL 0838-25-3144

＊議員表彰が行われました＊

全国市議会議長会

◆議員15年以上 関 伸 久

西 中 忍

◆議員10年以上 瀧 口 治 昭

新しい委員が決定しました

◎委員長 ○副委員長

予算決算委員会

◎美 原 喜 大 ○村 谷 幸 治
石 飛 孝 道 岡 崎 隆 志
水 津 和 男 関 伸 久
長 岡 肇 太 郎 宮 内 欣 二
森 田 宗 和

広報委員会

◎浅 井 朗 太 ○森 田 哲 弘
小 林 富 佐々木 公 恵
瀧 口 治 昭 西 島 孝 一
西 中 忍 松 浦 誠
横 山 秀 二



編 集 後 記

「手に取ってもらえる、開いてもらえる、読んでもらえる」に加えて“伝わる”議会だより製作に努めます。なお、編集後記の文字サイズを10.5ポイントで掲載しています。読みやすい・読みづらいなどのご意見もお聞かせください。

委員長 浅井 朗太

新規漁業就業者の確保は

問 漁業を取り巻く環境は、未だに厳しいものがあります。しかし、水産業を活性化し、将来に亘って、持続可能な漁業を維持するためにも、新規漁業就業者の確保は必要不可欠です。今後、漁業就業者の確保に向けた取組みについてお尋ねします。

答 萩市では、新規漁業就業者の確保へ向け、山口県や漁協と連携し、募集から研修、就業、定着まで一貫した支援体制を整備しています。具体的には、漁業体験、短期・長期研修、研修中の賃金・住

宅改修支援、経営自立化支援、職場内研修支援などを行っています。また、就業フェアへの参加支援やイベントでの情報発信を行うなど、定着率向上を図ります。



はえ縄漁船



石 飛 孝 道
(立志会)



公衆トイレの整備を

問 世界遺産に認定されている萩城跡や指月公園内にも、今後多くの観光客が来られると予測されます。「訪れて良し」の施策として、指月第一駐車場に隣接している公衆トイレの整備が必要だと思いますが、市の考えをお尋ねします。

答 指月第一駐車場公衆トイレは、整備後40年以上が経過し、洋式化も十分ではありません。一方、史跡萩城跡や萩八景遊覧船など周辺には様々な観光スポットもあり、重要な施設であると認識しています。清潔で快適なトイレ環境は、観光地の魅力を高める上で必要不可欠であることから、場所や規模などを含め、整備に向けた検討を行っていきます。

市長公約の

無料化事業について

問 市長の公約として「4つの無料化」を取り上げられました。

- ① 70歳以上を対象として実施される路線バス無料化について
- ② 70歳以上を対象とする萩循環まあーるバス無料化について
- ③ 離島住民の船賃往復無料化について
- ④ 幼稚園、保育園の給食費の無料化と第2子以降の利用料の無料化について

市長の無償化・無料化をする事業の基本的な考え方をお尋ねします。田中市長になって「無償化・無料化」が顕著に表れていますが、これまでの首長との違いはどのように思われますか。また、財源の確保の目途はたっていますか。

答 これまでの市長も直面する課題に真摯に向き合い、重要な施策に取り組んでこられたものと受け止めています。萩市の将来を見据え、安心して妊娠・出産・子育てができる体制づくりを進めるため、子育て支援に注力し、様々な施策に取り組んでいるところです。保育料や給食費の無償化は、子育て世帯の経済的負担の軽減とともに、こどもの健やかな成長を支える施策と位置づけており、さらには定住促進にもつながるものと考えています。バス及び定期船の無料化は、高齢者の方の外出機会が増えることによって、健康寿命の延伸や認知症の予防のほか、医療や介護に係る負担の軽減にもつながるものと考えています。事業の実施には、安定的で持続可能な財源の確保が前提であることから、今後、検証を進めていきます。



森 田 哲 弘
(立志会)



萩循環まあーるバス



忍 中 西
(立志会)



市長は、なぜ不祥事を起こすことになったのか

問 百条委員会では(株)たまがわが民間企業の漬物事業を有償で買収した件について、調査を継続していましたが、29項目の不祥事を委員会として認定しました。しかし、なぜ不祥事を起こすことになったのかという経緯等が不明のままです。

そこで、なぜ「豊田物産株事業の進捗報告等」について、担当者と同席させず、田中市長、地元後援会長の美原議員、そして相手方社長など、当事者だけで秘密裏に行ったのかお尋ねします。

答 法に基づき設置された調査特別委員会の調査には、市として丁寧かつ慎重に対応しています。市長への面会希望などは秘書係で受け付け、副市長などの

代理による対応も含め、可能な限りご希望に沿えるよう、前日までに調整した上で翌日のスケジュールを作成しています。依頼の際に詳しい説明がない場合などには秘書係で詳細をお聞きしています。内容が不明なこともあることから、必ずしも全ての面会に副市長や担当職員が同席するとは限りません。

まずは、市長が一人で対応し、必要に応じて、面会終了後に、面会の内容を副市長や担当職員に伝達又は指示することとしており、これは、以前から一般的に行われているものです。



(株)たまがわ事務所

〈その他の質問〉

- 市長は、本気で中核病院の形成を進める考えなのか
- 将来の萩市のために今できることは何か



恵 公 佐々木
(公明党)



障がいや配慮が必要な方も参加できる二十歳のつどいの式典を

問 障がい者や配慮が必要な方が、安心して式典に参加できる支援の一つとして、萩市民館小ホールの活用ができませんか。

答 萩市民館大ホールは、車いす席を備えており、配慮が必要な方への対応についてスタッフも共通認識を持っています。

今後は、配慮が必要な参加者を事前に把握し、適切な対策を講じるなど、障がいの有無に関わらず、誰もが安心して参加できる環境を整えてまいります。

障がい児(者)の支援の拡充を

問 重症心身障がい児には、重度の知的障害および重度の肢体不自由が重複しています。運動機能は、寝たきりまたは座位のまま、食事や排せつ、入浴な

どあらゆる場面での介助が必要です。痰吸引や経管栄養といった医療的ケアを必要とする児童もいます。

障がい児が利用する放課後等デイサービス施設の不足の声がありますが、市の対策はいかがですか。

答 萩市としては、各事業所に対して定員増や新規開設、加えて支援員の確保などについて要望していますが、人材の不足などにより厳しい状況です。

引き続き、改善に向けた調整等を行い、障がい児やそのご家族にとって心強いサポートとなるよう、

また、安心、安全な日常生活が送れるよう支援していきます。



放課後等デイサービスの施設

〈その他の質問〉

- 医療体制の充実について

三見漁港内の 早期浚渫と海鳥駆除を

問 三見漁港は秋市の管理漁港です。ほぼ2年毎の土砂浚渫も、近年は土砂の堆積が早くなっています。直近でどれだけの費用がかかっていますか。消波ブロックとの因果関係はどうですか。また、波止場の海鳥対策でドローンの実証実験を行っており、その成果と今後の対応について地元住民と協議をしませんか。

答 平成28年度と比較して浚渫1立方メートル当たりの単価は3.5倍、令和2年度と比べても2倍となっています。



漁港内の土砂堆積の様子



久 伸
(政風会)



消波ブロックとの因果関係は確認できていませんが、本年度も早急に浚渫を実施します。波止場に飛来するウミネコ対策は、関係者の皆様のご協力をいただきながら、引き続き研究していきます。

学童保育の安全は万全に

問 東京都立川市での不審者の小学校への侵入・暴行事件は記憶に新しいところです。現場では、担い手の中心は年輩の女性であり、防犯環境が脆弱です。防犯カメラの設置も含めて早急に対応をしませんか。

答 放課後児童クラブにおける防犯や危機管理の最大の目的は、児童等の生命を守ることです。このため安全対策に係る指針の見直しや研修など、支援員等の防犯・危機管理意識の向上とともに、小学校や関係機関との連携も強化し、児童クラブが安心、安全に過ごせる居場所となるよう、取組を進めていきます。

〈その他の質問〉
・トラベルナースの活用を

国道262号線に、イチローロードという愛称をつけよう

問 平成16年、イチロー選手は、メジャーリーグ年間最多安打を更新して、262安打を達成しました。安打数と同じであることから、過去にもイチローロードという愛称をつけようとして、島田県議会議長が運動をしました。が、当時、イチロー選手は現役であり、「262」という数字は途中経過」との認識が強いため断念したとの経緯がありました。しかし、イチロー選手は引退され、本年、大リーグ殿堂入りされました。この機会にイチロー選手に了解をいただき進めませんか。

答 平成16年当時の要望経緯を県に確認したところ、当時の記録が残っていないため、詳細は不明とのことでした。また、アメリカメジャーリーグの殿堂入



森 田 宗 和
(政風会)



国道262号線

〈その他の質問〉
・二病院統合について
・バイオマスセンター建設について



浅井 朗太
(立志会)



市長所信表明
具体的施策を問う

問 ①部活動地域移行に当たり、教育委員会ではなく市長部局による関わりをどのように考えているかお聞かせください。平日も地域に移行することは、他市の地域連携と差違があり、放課後に活動できなくなることや交通手段の確保もできないことは、市民からの評判はよくありません。移行期間に活動日数を減らすことも問題視されています。

②タータントラックなどの整備については、400mトラックの整備が可能である萩ウェルネスパークへの整備を基本とし、引き続き県に対し強く要望していきます。また、市民のスポーツ活動や部活動地域移行における活動の場として、施設の充実が必要であることから、他の施設への整備についても検討していきます。

答 ①教育的意義を継承・発展させる必要性から、教育委員会に専門部署の部活動改革推進室

を設置し、地域クラブの創出や移動手段の検討、指導者養成など、様々な課題解決に取り組んでいます。今後、「ハギ・スタープログラム」を通して、子どもたちの多様な活動の場を地域全体で創出し、地域の実情に応じた支援を検討していきます。



多目的人工芝グラウンド



美原 喜大
(政風会)



百条委員会の不祥事件に
市の事務外が議決される

問 5月9日の百条委員会で不祥事件が29項目議決されるといふ前代未聞の結果です。その中に3セクの事務があげられています。次の場合における事務は市の事務ですか。

①市が三セクの(株)へ出資をした場合。

②社長が市の職員へ(株)へ伝言を依頼した場合。
これらを理由として議決を賛成された9人の議員に市の事務の根拠はありません。また、百条委員会の調査項目と議決した項目は合っています。これらを議決したことを市はどう思われますか。

答 第3セクターである株式会社につきましては、市とは独立した法人格を有している以上、

その法人の事務は、あくまでもその法人固有のもので。市が出資した場合や社長が市の職員を通じて伝言を依頼した場合であっても、第三セクターの事務が市の事務となるようなことはないと考えます。なお、百条委員会での議決事項に関する市の見解につきましては、現在も百条委員会による調査が継続中であり、最終的な結論が出ていないと認識しています。したがって、現時点での市としての答弁は、差し控えていただきます。



議会の風景

〈その他の質問〉

- 田中市政について
- 訴訟行為委任事業についての現状を聞く
- 県道の改良について

漁業改革のための 継続的な取り組みを

問 漁業の復活には、魚が育つ（特に小魚や稚魚）環境づくりが重要であり中でも藻場の再生は最重要課題と言えます。香川大学で取り組まれている「コンクリート構造物」は藻場の再生に大きな実績があり、また担当教授が長門市の通地区^{かよひ}の出身です。長門市とも連携し強力に推進すべきと考えます。

答 萩市としましても、海洋環境の整備と育てる漁業の重要性について認識されています。香川大学で研究が進められているコンクリート構造物による藻場再生については、現在、長門市の状況を情報収集しているところとです。これまでの萩市における藻場造成や環境調査との連携が可能かどうか、今後の検討課題



水 津 和 男
(政風会)



とさせていただきます。



漁 船

地域の課題や問題点の 取り組みを積極的に

問 見島を題材として直木賞を受賞された伊与原新さんは市民栄誉賞に値すると考えます。見島は観光資源が沢山あり、これを絶好の機会と捉え推進体制を強化すべきと考えます。

答 萩市には、市の発展と文化向上に貢献した方を顕彰する「萩市名誉市民」や文化、芸術等を全国に発信する「萩ふるさと大使」という制度があり、どのような形がよいか検討していきます。このたびのご縁を大切に、好評であった見島ツアーの継続実施の検討など、地域の課題解決にしっかりと活かしていきたいと考えています。

中核病院をどう進めるのか

問 市長は中核病院を推進するが慎重に検討すると言いつ、市民は「慎重に、ばかりでは医療崩壊する」と心配しています。

本当にできるのですか。まだトップ協議をしていないのですか。中核病院ができるまで、どういう手法で2次救急の危機や連携、人材確保に対応しますか。

答 2病院統合による中核病院ができれば一番良いという考えに変わりはありません。

現在、トップ同士による協議の日程調整を行っています。

医療提供体制の確保には、関係機関



宮 内 欣 二
(日本共産党)



等との役割分担と連携、医療従事者の確保が最も重要であり、大学等に医師派遣や支援のお願いをしています。

セクハラ事件の裏に 男社会があるのでは

問 明倫学舎誘致企業でのセクハラ事件にどう対応しましたか。事件を社員に知らせず、加害者は、退職時に事業を譲渡されています。市の産業戦略推進本部委員は男性だけです。セクハラに甘い根本原因ではありませんか。

答 協定締結企業17社に、コンプライアンスの徹底を要請する文書を発出し、当該企業には、市役所で手交^{しゅこう}しました。また、今後の対応のため、協定書等の見直しを研究しています。意思決定の場には多様な視点が必要のため、男女共同参画の観点から、引き続き女性登用を積極的に進めます。

〈その他の質問〉

- ・須佐湾エコロジーキャンプ場の今後の運営について
- ・群発地震と今後の対応について



松浦 誠
(公明党)



防犯カメラの設置を

問 安全・安心なまちづくりは、事故や犯罪のないまちを築いていく上で重要な課題の一つです。犯罪の範囲が拡大し凶悪化する中、いつ、どこで巻き込まれるか分からない状況で、起きる場所としては、路上や公園などが多いと認識しています。公園は地域住民の交流の場や避難所など、様々な機能を有する大切な場所です。一方、卑劣な犯罪が発生することもあります。

犯罪の予防・抑止、また、子ども達の安全の確保のため、防犯カメラの設置は非常に有効と考え、公共施設など自治体で設置できないか伺います。

答 萩市の公共施設には、施設の維持管理を目的に13施設で69台の防犯カメラが設置されています。

ますが、今後、設置の必要性や費用対効果を検証し、設置について検討していきます。山口県警は、本年4月、町内会等が、犯罪の発生を抑止する目的で、新たに防犯カメラを設置する場合に、その費用の一部を補助する制度を再開されましたが、既に予算の上限に達しています。

萩市におきましては、関係機関に対して来年度以降の予算増額と制度拡充を要望するとともに、町内会等への制度の周知に努めます。また、設置場所やプライバシー確保、録画データの管理等に関する県警作成のガイドラインを参考に、県警察署と連携して設置に伴う課題の解決を支援していきます。



防犯カメラ

〈その他の質問〉

・子育て支援について



小林 富
(蒼成会)



安心できる高齢者福祉行政を

問 人手不足はどこも顕著ですが介護人材も不足しており、在宅や施設サービスなど職種により状況が違っていると聞きます。まずは細かな状況確認と将来的に人材育成を安定的に実施するために行行政や社会福祉協議会、各法人等と連携した研修会開催の検討ができませんか。

答 萩市社会福祉事業団では研修事業を実施されています。

が、職員体制が逼迫すると、研修の継続が難しくなります。その



介護研修の様子

ため、社会福祉協議会、大学、各法人から専門職による講師の相互協力など、関係機関が連携して補い合う持続可能な人材育成体制の整備に向け、研究・検討を進めます。

政策体系を見直して 行財政改革を

問 萩市の課題や特色などを反映して政策体系自体を見直し対応する組織づくりが必要です。予算確保は必要ですがインフレ下でのシーリング（上限枠）は困難です。中長期の方針をもとに行革や政策の意志決定をしませんか。

答 萩市基本ビジョンに続く新たな中長期の方向性を示す際には、萩市が進むべき方向性に適した政策体系や人員体制を整え、効率的な行政運営となるよう取り組んでいきます。また、行政運営の最適化を図るための行財政改革の取組については、令和8年度から実施する予定です。

〈その他の質問〉

・子育て・教育にかかる費用負担の検討について

「こども食堂」に支援を



村谷 幸治
(蒼成会)



「こども食堂」の様子

問 萩市には「こども食堂」が何団体ありますか。それぞれの団体の運営状況を、市で把握されていますか。新規の事業で開設に係る支援を挙げていますが、既存の団体を存続させていくための支援の方が大事ではないでしょうか。

ずは、新たな居場所づくりを支援するとともに、関係者のご意見もお聞きしながら支援のあり方について、研究していきます。

夢プランの活動状況は

問 令和2年に木間地区で夢プランが策定されて5年が経過しました。各地域のプランについて、検証はされていますか。中でも、協議・着手すらされていない項目について原因は何ですか。特に、木間地区は、事業化に至った項目がありませんが、行政の協力も必要ではありませんか。

答 夢プランの検証は、各地域において様々な形で実施されています。また、事業進捗が進んでいない主な理由は、プラン作成後、コロナ禍によって交流事業等に取り組みなかったためです。木間地区では、萩市も話し合いに加わり、令和6年度に事業化が進みました。引き続き、各地域の支援を行っていきます。

〈その他の質問〉

■ AEDの使用について

4年間の農業政策・周辺地域振興策のビジョンを問う



岡崎 隆志
(立志会)



問 萩市の基幹産業の一つである農業において、担い手不足は深刻で、産地の維持が困難になりつつあります。既存事業の延長線で事業展開しては、この状況を打開できません。かなり大胆な施策を打たない限り、農業が基幹産業である周辺地域は、農業だけでなく地域の維持も困難になります。既成概念や固定観念にとらわれず、今必要なことを考えてください。

萩市、特に周辺地域が移住の目的地となるような大胆な農業施策が必要であると思料します。市長はどうお考えでしょうか。

答 市長に就任した1期目から、人口減少と少子化を萩市の重要な課題として位置付け、様々な施策に取り組んでいます。農業分野では、新規就農者や担い手を増やす取組を各種事業を活用しながら、最優先に進めています。こうした中、担い手対策の一つとして、新たに有機農業等を推進することとしています。また、担い手が不足する中でも、持続可能な農業に取り組めるよう、ほ場の再基盤整備を行います。引き続き、農業者の皆様の声をしっかりお聞きし、状況把握を的確に行いながら、柔軟かつ迅速に、必要な時期に、必要な支援策が、必要な農業者に届くよう、できる限りの施策を展開し、持続可能で力強い農業を取り戻し、「明るく元気で笑顔のあふれる農村」を実現したいと考えています。



大根の収穫風景

市政を問う

15人の議員が質問

6月定例会一般質問

「一般質問」とは、市政全般の執行状況や施策などについて、執行機関に対してその考え方や方向性を問いただしたり、報告や説明を求めたりするものです。



秋市議会
YouTube

QRコードから各議員の一般質問の動画を見ることができます。

◆瀧口 治昭 …………… P14下

- 物価高騰下での秋市の農産業への対応は 他

◆村谷 幸治 …………… P13上

- 「こども食堂」に支援を
- 夢プランの活動状況は 他

◆岡崎 隆志 …………… P13下

- 4年間の農業政策・周辺地域振興策のビジョンを問う

◆松浦 誠 …………… P12上

- 防犯カメラの設置を 他

◆小林 富 …………… P12下

- 安心できる高齢者福祉行政を
- 政策体系を見直して行財政改革を 他



◆水津 和男 …………… P11上

- 漁業改革のための継続的な取り組みを
- 地域の課題や問題点の取り組みを積極的に

◆宮内 欣二 …………… P11下

- 中核病院をどう進めるのか
- セクハラ事件の裏に男社会があるのでは 他

◆浅井 朗太 …………… P10上

- 市長所信表明 具体的施策を問う

◆美原 喜大 …………… P10下

- 100条委員会の不祥事件に市の事務外が議決される 他

◆関 伸久 …………… P9上

- 三見漁港内の早期浚渫と海鳥駆除を
- 学童保育の安全は万全に 他

◆森田 宗和 …………… P9下

- 国道262号線に、イチローロードという愛称をつけよう 他

◆西中 忍 …………… P8上

- 市長は、なぜ不祥事を起こすことになったのか 他

◆佐々木 公恵 …………… P8下

- 障がいや配慮の必要な方も参加できる二十歳のつどいの式典を
- 障がい児(者)の支援の拡充を 他

◆石飛 孝道 …………… P7上

- 新規漁業就業者の確保は
- 公衆トイレの整備を

◆森田 哲弘 …………… P7下

- 市長公約の無料化事業について



物価高騰下での 秋市の農産業への対応は



瀧口 治昭
(蒼成会)



問 諸物価の高騰により生産資材、原材料の値上がりは市内各生産業の経営を圧迫しています。この対策に、これまで市は「がんばろう秋!」とした各種産業への物価高騰対策の支援事業を展開をしてきました。しかし、本年度は畜産業に対する粗飼料等への物価高騰対策事業は予算化がありません。あくまでも緊急対策事業であったのかもしれないが、今も物価高騰の状態は続いています。地場産業の推進を市として目指すのならば、引き続き対策を取る必要があると考えますが市の見解をお聞かせします。

答 秋市では、農業分野の物価高騰対策として、令和4年度から令和6年度において4事業を



市内畜産業

行うとともに、今年度も1つの事業を実施しています。これらの事業の内、畜産を対象としたものは2事業ですが、これは、特定の分野に偏ることがないよう、バランスを考えながら取り組んでいるものです。

引き続き、農業者や関係機関の皆様からしっかりとお話をお伺いするとともに、国や県の物価高騰対策の動向に注視し、必要な支援策が、必要な時期に、必要とする農業者の方に届くよう、対策を講じていきます。

〈その他の質問〉

- 大阪・関西万博の開催に伴う秋市の観光に対する影響と関連について
- 新市発足20周年記念事業の内容について

議

会

だ

より



サロンひまわり

6月定例会一般質問はこちら



市議会HP